

解れ

枯れ葉

ぬいぐるみのお腹に

不器用に縫われほつれた糸の中に

僅かな温もりと微かな記憶の

縫った跡をほどききれないが

生温い夜にとした沈黙だけが

ゆっくりほどけていく

ただわたしを縫っていた

手をもっと知りたかっただけ